



田村市立都路中学校

学校だより 第19号

令和6年9月13日（金）
発行責任者：校長 佐藤 仁
TEL：0247-75-2009

めざす生徒像：自らの志を語り、目標に向かって主体的に努力できる生徒

めざす学校像：志を育む学校 学び合い、高め合う学校 信頼され、愛される学校

学問に王道なし

定期テストⅡが終わり、各教科担当の先生から答案用紙が返されました。結果に一喜一憂するのではなく、しっかりと振り返りを行い同じような問題が出たときに同じ間違いをしないようにする必要があります。先生方は過去の福島県立高等学校入試問題や実力テストなどの問題を参考にしながら、定期テストの問題を作成します。つまり、定期テストをしっかりと復習することは、高校入試対策になるわけです。最も避けたいのが「やりっ放し」です。復習の仕方はそれぞれ違うと思いますが、どんな方法であれ、もう一度テスト問題を解いてみるのが大切です。

右のグラフはエビングハウス（ドイツの心理学者）の「忘却曲線」です。学習して覚えた割合が時間の経過とともに忘れられていくことがわかります。「学習後1日経過すると74%の学習内容を忘れる」というのは衝撃的です。学習した内容をできるだけ時間をおかず振り返り定着させることが大切です。

学校から帰宅後の家庭学習で、復習の時間を十分に確保し、できなかった問題などに繰り返し取り組むことが学習内容の定着につながります。

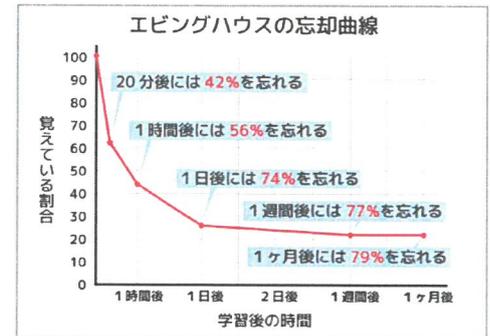


図-1

次は、私が学生時代に実践していた勉強方法です。

<勉強方法>

- ①定期テストでできなかった問題を解く。
- ②自己採点してできなかった問題に蛍光ペン（青）でマークをつける。
- ③翌日または数日後、蛍光ペンでマークした問題を解く。
- ④自己採点して、できなかった問題に蛍光ペン（黄）でマークをつける。
- ⑤翌日または数日後、蛍光ペン（黄）でマークした問題を解く。
- ⑥自己採点して、できなかった問題に蛍光ペン（ピンク）でマークをつける。
- ⑦翌日または数日後、蛍光ペン（ピンク）でマークした問題を解く。
- ⑧自己採点してできなかった問題の解き方を先生や友達に質問する。
- 受験前に見返した際に、3色のマーク（特にピンク）があった問題を何度も解く。



キーワードは「できなかった問題を繰り返し解く」です。「あきらめず、粘り強く、繰り返し解く」ことが大切です。まさに「学問に王道なし」です。生徒の皆さんには、中学校卒業後の自分の姿を思い描きながら、今からこつこつと努力を積み重ねてほしいと思います。

「小さなことを積み重ねることがとんでもないところへ行くただ一つの道だ」
(元メジャーリーガーのイチローさん)

奉仕作業、ありがとうございました

9月8日（土）、今年度2回目となるPTA奉仕作業が実施されました。保護者の皆様には早朝より作業を進めていただき、誠にありがとうございました。生徒、保護者、教職員が協力して、学校の環境整美という目的のために一緒に汗を流すことの意義を改めて感じた時間となりました。今後もよろしくお願いたします。

